

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービスガリレオふくおか		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 17名 (兄弟児1名)
○従業者評価実施期間	令和7年12月8日		～ 令和7年12月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども同士が仲が良く、一人一人の居場所がしっかりと出来ているため、保護者の方々も安心して頂けることが強みであると思われまます。	喧嘩をすることもありますが、帰所する時は、笑顔で送り届け、翌日には元気に来所できるよう、職員がお子さんに寄り添うよう支援を行っております。保護者の方にもその日の出来事を直ぐにお伝えし、ご家庭でのフォロー等、協力体制を構築しております。	自分の思いを伝えることが苦手な方もいます。一人一人に向き合い、サポートしながら、更に居心地の良い環境を提供してまいります。
2	保護者様と共通理解の元、一人一人のお子様の特性やニーズに沿った療育を提供できていることについて評価を頂いています。	一人一人の特性や実態は異なるため、どのお子さんも達成感を味わえるよう、個々のニーズに応じたゴールやねらいを設定して療育を行っています。	学年が上がり、それぞれの課題も変わってきます。一人一人へのきめ細やかな支援の充実を図ってまいります。
3	長年利用して頂いている方が多いので、お子様の成長を傍で長く見守っていけることが一番の強みだと思っています。	長く利用して頂いている方が多いため、お子様同士・保護者様同士の繋がりが出来ています。日頃から、些細な事でも、ご家庭と事業所で情報共有するようにしています。	新規利用者の方にも安心して利用して頂けるよう、保護者様や地域の方々との交流をもっと広げていきたいと考えています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、「事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか」。の問いに「どちらともいえない」「わからない」がいくつかありました。	マニュアル策定や対応マニュアル等の整備、職員研修を行っております。また、防災訓練も定期的に行っていますが、保護者様への周知及び説明が足りていなかったことが要因だと思われまます。今後は、もっとお知らせを増やしていく必要があります。	さまざまなツールを用い、お知らせ頻度を高めてまいります。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会については、「わからない。」の回答がいくつかありました。	今年は、福岡市3事業所（ガリレオふくおか、ガリレオはかたネクスト、ガリレオはかた）で子どもたちの交流を図るための合同運動会を行いました。計画から実施までの時間が少なかったことから、全員に周知ができていなかったと思われまます。 児童館やクラブとの交流はありませんが、今後機会を作れるよう働きかけていきたいと考えています。	全ての利用者に周知できるよう、早めに計画を経ていきます。
3	「職員の配置数は適切であると思いますか。」の回答に「どちらともいえない」「わからない」がいくつかありました。	学校休業日等で施設外療育を行う際に、子どもたちの安全確保のため、もう少し職員が配置できれば・・・という日もありました。お子様の安全を第一に、保護者様に安心して頂けるよう、適切な数の職員配置に取り組んでまいります。	適切な職員数を配置できるよう努め、利用者様に安心安全をお届けできるよう尽力いたします。